

○ 調査結果の概要

1. 貿易企業の概要

・貿易実績のある企業179社

2013年(暦年)における輸出企業は133社(前年134社)、輸入企業は111社(同105社)、これらのうちで輸出入ともに行っている企業は65社(同62社)で貿易企業は179社(同177社)となった。

所在地別では、松江市が53社と最も多く、続いて出雲市41社、浜田市19社の順となった。

2. 貿易実績

・鳥根県の2013年貿易額は、前年比12.9%増の3,370億5千万円

県内企業の2013年(暦年)の貿易額(輸出入額)は3,370億5千万円(前年2,985億円)であり、前年比12.9%の増加となった。

なお、同年の日本の貿易額(151兆167億円、前年134兆4,362億円)は前年比12.3%の増加となっている。

県の輸出入バランスは、輸出額1,832億1千万円(前年1,506億9千万円)に対し、輸入額は1,538億5千万円(前年1,478億1千万円)となっており、294億円の輸出超過(前年は29億円の輸出超過)となった。なお、日本の同年輸出額は69兆7,742億円、輸入は81兆2,425億円と11兆4,684億円の入超である。

(1) 輸出の実績

・輸出額は前年比21.6%増、市場別ではアジア州に25.0%、ヨーロッパ州に21.4%

2013年(暦年)の県内企業の輸出額は1,832億1千万円(前年1,506億9千万円)であり、対前年比21.6%増加となった。なお、日本全体では前年比9.5%増であった。

輸出品目別では、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が1,195億6千万円(構成比65.3%)と最も多く、次いで「卑金属及び同製品」が398億7千万円(同21.8%)となっており、両品目で輸出全体の87.1%を占めた。

輸出を地域別に見ると、アジア州が458億2千万円(同25.0%)、ヨーロッパ州が393億円(同21.4%)、北アメリカ州が136億1千万円(同7.4%)となっており、この三地域で全体の53.8%を占めている。国別輸出額で見ると、1位ドイツ(同14.5%)、2位アメリカ(同7.1%)、3位中国(同6.0%)、4位韓国(同5.7%)、5位シンガポール(同3.9%)となっている。

輸出形態では、間接輸出が1,428億7千万円(構成比78.0%)、直接輸出が402億7千万円(同22.0%)、間接輸出と直接輸出の併用が7千万円(同0.03%)となっており間接輸出の割合が高くなっている。

輸出の積出港を見ると、最も多かったのは神戸港で全体の32.2%、次いで成田空港が12.5%と続いている。なお山陰地方の港の積出は、浜田港2.3%、境港0.4%となっている。

(2) 輸入の実績

・輸入額は前年比4.1%増、輸入全体の60.3%が機械、電気機器及び同製品並びに部分品

2013年(暦年)の県内企業の輸入額は1,538億5千万円(前年1,478億1千万円)であり、対前年比で4.1%の増となった。なお、日本全体では前年比14.9%の増であった。

輸入を品目別にみると、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が928億円(構成比60.3%)と最も多く、次いで「鉱物性生産品」が253億円(同16.4%)、「卑金属及び同製品」が106億5千万円(同6.9%)となっている。

地域別では、アジア州が1,118億5千万円(構成比72.7%)と最も多く、大洋州が173億3千万円(同11.3%)と続いており、両地域で全体の84.0%を占めている。国別輸入額でみると1位中国(構成比38.7%)、2位オーストラリア(同10.8%)、3位フィリピン(同6.9%)、4位カナダ(同5.1%)、5位シンガポール(同5.0%)となっている。

輸入形態は、間接輸入が1,132億7千万円(構成比73.6%)、直接輸入が334億1千万円(同21.7%)、間接輸入と直接輸入の併用が71億8千万円(同4.7%)となっており、間接輸入の割合が多かった。

輸入を荷揚港別にみると、最も多かったのは神戸港で全体の44.2%を占めた。なお、山陰地方の港の荷揚げは、三隅港15.4%、境港7.4%、浜田港1.5%となっている。

3. 海外直接投資

・投資先は中国が全体の53.8%

海外への投資案件は全体で26社39件(前年32社39件)となっており、投資先を国別にみると、中国21件、タイ7件、インドネシア4件となっており、件数比で中国が53.8%、中国を含むアジア州が97.4%を占めている。

形態別では、独資19件、合併12件、駐在員事務所7件、その他が1件となっている。

4. 外国企業との提携

・アジアの割合が全体の86.4%

県内企業の外国企業との提携は全体で36社81件(前年40社93件)あり、提携先を国別にみると、中国が26件と最も多く、次いで台湾が11件、ベトナムとインドネシアが各9件となっている。

地域別にみると、アジア州が70件で86.4%を占め、ヨーロッパ州、北アメリカ州が各4件で4.9%となっている。

形態別では、販売代理店契約22件、委託加工18件、技術供与9件、技術導入4件、その他1件となっている。